

統一的な基礎資料 第1章 放射線の基礎知識 目次

スライドNo.	大見出し	タイトル	
1	放射能と放射線	放射線・放射能・放射性物質とは	
2		放射線と放射性物質の違い	
3		放射線と放射能の単位	
4		被ばくの種類	
5	放射性物質	原子の構造と周期律	
6		原子核の安定・不安定	
7		様々な原子核	
8		自然由来・人工由来	
9		壊変と放射線	
10		半減期	
11		半減期と放射能の減衰	
12		長い半減期の原子核	
13		放射線	放射線はどこで生まれる？
14			放射線の種類
15	電離放射線の種類		
16	医療で使われるエックス線と発生装置		
17	電磁波の仲間		
18	放射線の電離作用－電離放射線の性質		
19	放射線の種類と生物への影響力		
20	放射線の透過力		
21	放射線の体内での透過力		
22	透過力と人体での影響範囲		

統一的な基礎資料 第2章 放射線による被ばく 目次

スライドNo.	大見出し	タイトル
1	被ばくの経路	外部被ばくと内部被ばく
2		体外から・体内から
3		様々な被ばく形態
4		外部被ばくと皮膚
5		内部被ばく
6		内部被ばくと放射性物質
7	原子力災害	国際原子力事象評価尺度
8		原子炉事故による影響
9		原子炉内の生成物
10		原発事故由来の放射性物質
11	放射線の単位	ベクレルとシーベルト
12		シーベルトの由来
13		単位間の関係
14		グレイからシーベルトへの換算
15		様々な係数
16		等価線量と実効線量の計算
17		線量概念：物理量、防護量、実用量
18		実効線量と線量当量
19		“シーベルト”を単位とする線量
20		線量測定と計算
21	外部被ばく測定用の機器	
22	外部被ばく線量の特徴	
23	外部被ばく(測定)	
24	環境放射能の計測	
25	遮へいと低減係数	
26	事故後の追加被ばく線量(計算例)	
27	内部被ばく線量の算出	
28	預託実効線量	
29	実効線量への換算係数	
30	食品からの被ばく線量(計算例)	
31	摂取量の推定のための放射能測定法	
32	体内放射能の評価法の比較	
33	内部被ばく測定用の機器	
34	内部被ばく量の体外計測のデータ	
35	体内放射能と線量評価	
36	身の回りの放射線	自然・人工放射線からの被ばく線量
37		時間当たりの被ばく線量の比較
38		年間当たりの被ばく線量の比較
39		自然からの被ばく線量の内訳(日本人)
40		大地の放射線(世界)
41		大地の放射線(日本)
42		屋内ラドン
43		ラドン及びトリウムの吸入による内部被ばく
44		固体のラジウムから気体のラドンの生成
45		体内、食品中の自然放射性物質
46		診断で受ける放射線量
47		被ばく線量の比較(早見図)
48		目で見える放射能
49	大気圏核実験による放射性降下物の影響	

統一的な基礎資料 第3章 放射線による健康影響 目次

スライドNo.	大見出し	タイトル	
1	人体への影響	影響の種類	
2		被ばくの状態と影響	
3		放射線影響の分類	
4		確定的影響と確率的影響	
5	人体影響の発生機構	放射線による電離作用	
6		DNAの損傷と修復	
7		DNA→細胞→人体	
8		放射線によるDNAの損傷	
9		被ばく後の時間経過と影響	
10		確定的影響	
11		臓器・組織の放射線感受性	
12		確率的影響	
13		確定的影響	全身被ばくと局所被ばく
14			急性放射線症候群
15	胎児への影響	様々な影響のしきい値	
16		確定的影響と時期特異性	
17	遺伝性影響	精神発達遅滞	
18		被爆二世における染色体異常	
19	がん・白血病	ヒトでの遺伝性影響のリスク	
20		発がんの仕組み	
21		放射線感受性の高い組織・臓器	
22		年齢による感受性の差	
23		低線量率被ばくが発がんへの影響	
24		固形がんによる死亡と線量との関係	
25		白血病と線量反応関係	
26		白血病の発症リスク	
27		被ばく時年齢と発がんリスクの関係	
28		固形がん発生のリスク係数	
29	リスク	被ばく年齢ごとの生涯リスク	
30		被ばく時年齢とがんの種類	
31		被ばく時年齢別発がんリスク	
32		がん種類別被ばく時年齢とリスク	
33		原爆被爆者における甲状腺がんの発症	
34		低線量率長期被ばくの影響	
35		チェルノブイリ原発事故によるセシウム137の内部被ばく	
36		チェルノブイリ原発事故避難集団の被ばく	
37		小児甲状腺がんの発症時期	
38		甲状腺線量の比較	
39	甲状腺がんと線量との関係		
40	甲状腺がんとヨウ素摂取		
41	リスク	確率的影響のリスク	
42		相対リスクと寄与リスク	
43		低線量率被ばくによるがん死亡リスク	
44		発がんに関連する因子	
45		がんのリスク(放射線と生活習慣)	
46		災害被災者のストレス要因	
47		ここへの影響	放射線事故と健康不安
48			子供の精神医学的影響
49			東京電力福島第一原発事故対応と地域社会(1/2)
50			東京電力福島第一原発事故対応と地域社会(2/2)
51	健康影響の総括－チェルノブイリ原発事故－		
52	世界保健機関(WHO)による総括－チェルノブイリ原発事故－		
53	専門家グループの見解－チェルノブイリ原発事故－		
54	世界保健機関(WHO)2006年報告書と異なる見解－チェルノブイリ原発事故－		
55	奇形誘発に関する知見－チェルノブイリ原発事故－		
56	子供への影響－チェルノブイリ原発事故－		
57	欧州での人工流産の増加－チェルノブイリ原発事故－		
58	一般的なここへのケアに関する参考資料(1/3)		
59	一般的なここへのケアに関する参考資料(2/3)		
60	一般的なここへのケアに関する参考資料(3/3)		
61	災害時における疾患ごとのここへのケア		
62	支援者支援:ケアの三段階		
62	支援者のストレス対策		

統一的な基礎資料 第4章 防護の考え方

スライドNo.	大見出し	タイトル
1	防護の原則	放射線防護体系
2		国際放射線防護委員会(ICRP)
3		勧告の目的
4		被ばく状況と防護対策
5		生物学的側面
6		LNTモデルをめぐる論争
7		防護の三原則
8		防護の正当化
9		防護の最適化
10		参考レベルを用いた被ばくの低減
11		線量限度の適用
12	線量限度	国際放射線防護委員会(ICRP)勧告と国内法令の比較
13		国際放射線防護委員会(ICRP)勧告と我が国の対応
14		食品の規制値の比較
15		流通食品の摂取による被ばく線量
16	被ばく線量と健康リスクとの関係	
17	線量低減	外部被ばくの低減三原則
18		内部被ばく - 原子力災害直後の対応 -
19		食品からの被ばく - 原子力災害直後の対応 -
20	長期的影響	植物への移行
21		土壌中の分布
22		核実験フォールアウトの影響(日本)
23		森林中の分布
24		降下・沈着したセシウムの中での移行
25		海洋中の分布
26		海産生物の濃縮係数

統一的な基礎資料 第5章 国際機関による評価 目次

スライドNo.	大見出し	タイトル
1	WHO 報告書と UNSCEAR2013 報告書	WHO 報告書とUNSCEAR2013 年報告書(1/3) 評価の比較(1/2)全体概要
2		WHO 報告書とUNSCEAR2013 年報告書(2/3) 評価の比較(2/2)公衆の線量評価と主な不確かさ
3		WHO 報告書とUNSCEAR2013 年報告書(3/3) 「保守的な評価」と「現実的な評価」
4	WHO 報告書	WHO 報告書(1/4) WHO 線量評価の概要
5		WHO 報告書(2/4) 実効線量推計方法
6		WHO 報告書(3/4) 住民の健康リスク評価のまとめ
7		WHO 報告書(4/4) 不確かさの評価
8	UNSCEAR2013 年報告書	UNSCEAR2013 年報告書(1/9) 報告書の目的
9		UNSCEAR2013 年報告書(2/9) 公衆の被ばく線量評価の概要
10		UNSCEAR2013 年報告書(3/9) 公衆の被ばく線量評価に使われたデータ
11		UNSCEAR2013 年報告書(4/9) 4グループごとに公衆の線量を推定
12		UNSCEAR2013 年報告書(5/9) 公衆の被ばく線量評価 被ばく経路
13		UNSCEAR2013 年報告書(6/9) 公衆の被ばく線量評価 線量評価の結果
14		UNSCEAR2013 年報告書(7/9) 公衆の健康影響についての評価
15		UNSCEAR2013 年報告書(8/9) 公衆の被ばく線量評価 不確かさ
16		UNSCEAR2013 年報告書(9/9) 直接測定との比較

統一的な基礎資料 第6章 事故の状況 目次

スライドNo.	大見出し	タイトル
1	福島第一原発事故の状況	東日本大震災における被害状況
2		原子力発電所の事故状況
3		事故の要因(推定)地震と津波の影響
4		事故の要因(推定)原子炉内の状況
5	福島第一原発事故の概要	事故発生直後の対応
6		事故直後から2か月間の空間線量率(東京電力福島第一原子力発電所敷地内及び敷地境界)
7		事故直後から2週間の空間線量率(東京電力福島第一原子力発電所敷地内及び敷地境界)
8		INES(国際原子力・放射線事象評価尺度)評価
9	廃止措置等に向けた中長期ロードマップ	中長期ロードマップ改訂(1/3)
10		中長期ロードマップ改訂(2/3)
11		中長期ロードマップ改訂(3/3)
12	廃炉に向けた取組と進捗	現在の原子炉の状況
13		汚染水問題に関する基本方針

統一的な基礎資料 第7章 環境モニタリング 目次

スライドNo.	大見出し	タイトル
1	空間線量率の時空間分布	空間線量率の推移(80km 圏内)
2		空間線量率(広域)
3		福島市における空間線量率の経時変化
4		東北地方における空間線量率の経時変化
5		関東地方における空間線量率の経時変化
6		中部地方における空間線量率の経時変化
7		現在の空間線量率の状況
8	放射性セシウムと放射性ヨウ素の沈着状況	セシウム134、セシウム137(広域と80km 圏内)
9		セシウム134、セシウム137(広域)
10		セシウム134、セシウム137(80km 圏内)
11		ヨウ素131(福島県東部)
12		福島県の環境試料(東京電力福島第一原子力発電所事故直後)
13	降下物中の放射性物質	セシウムとヨウ素の降下量(福島県双葉郡の経時変化)
14		セシウムとヨウ素の降下量(岩手県・山形県の経時変化)
15		セシウムとヨウ素の降下量(青森県・秋田県・宮城県の経時変化)
16		セシウムとヨウ素の降下量(栃木県・茨城県の経時変化)
17		セシウムとヨウ素の降下量(群馬県・埼玉県・東京都の経時変化)
18		セシウムとヨウ素の降下量(千葉県・神奈川県等の経時変化)
19		セシウムとヨウ素の降下量(長野県・静岡県等の経時変化)
20		セシウムとヨウ素の降下量(新潟県・山梨県の経時変化)
21	農地に係るモニタリング	放射性セシウム(福島県)
22	森林のモニタリング	森林内の放射性セシウムの分布状況の変化
23		渓流水中の放射性セシウムの観測結果(平成24年)
24	上水のモニタリング	放射性ヨウ素(1都12 県)
25		放射性セシウム(1都7 県)
26		長期モニタリング結果
27		福島県(川俣町)
28		栃木県(宇都宮市)
29		茨城県(東海村)
30		千葉県(柏井浄水場)
31		東京都(金町浄水場)
32		水道事業者等による検査実施状況
33		放射性セシウムの挙動
34		放射性セシウムの制御
35		上水道の仕組み
36	陸水圏のモニタリング	被災地における放射性物質モニタリング(公共用水域)
37		河川底質(分布)
38		湖沼底質(分布)
39		沿岸海域の底質(分布)
40		河川(推移)阿武隈川水系
41		河川(推移)利根川水系
42		湖沼(推移)
43		沿岸海域(推移)
44	海洋のモニタリング	海水と海底土の濃度
45		海水濃度の推移
46		海底土濃度の推移
47	その他の放射性物質の沈着状況	テルル129m(福島県東部)
48		銀110m(広域)
49		プルトニウム、ストロンチウム(福島県東部、広域)
50		プルトニウム(福島県)

統一的な基礎資料 第8章 食品中の放射性物質 目次

スライドNo.	大見出し	タイトル
1	食品中の放射性物質対策	厚生労働省の対応
2		食品中の放射性物質への対応の流れ
3		平成24年4月からの基準値
4		食品区分について【参考】
5		「乳児用食品」「牛乳」の区分について【参考】
6		食品安全委員会による評価
7		食品健康影響評価の結果の概要
8		食品健康影響評価の基礎
9		基準値設定の考え方◆基準値の根拠
10		影響を考慮する放射性核種
11		基準値の計算の考え方(1/2)
12		基準値の計算の考え方(2/2)
13		流通食品での調査(マーケットバスケット調査)
14		食品中の放射性物質に関する検査計画(1/3)
15		食品中の放射性物質に関する検査計画(2/3)
16		食品中の放射性物質に関する検査計画(3/3)
17		食品中の放射性物質に関する検査の手順
18		食品中の放射性物質に関する検査結果の公表
19		17 都県産食品の食品群別セシウム濃度分布(平成26 年度公表分)(1/3)
20		17 都県産食品の食品群別セシウム濃度分布(平成26 年度公表分)(2/3)
21		17 都県産食品の食品群別セシウム濃度分布(平成26 年度公表分)(3/3)
22		基準値を上回ったときの対応:出荷制限・摂取制限
23		原子力災害対策特別措置法に基づく出荷制限の対象食品(平成27 年12月21 日時点)
24		ウェブサイトでの情報提供
25		農林水産省の対応
26		農産物の汚染経路
27		野菜・果実・茶等の農産物の安全確保
28		放射性物質の低減対策(果樹)
29		放射性物質の低減対策(茶)
30		農地除染を通じた放射性物質の低減
31		農地土壌・資材に関する取組
32		収穫後の放射性物質検査
33	野菜・果実・茶・麦・大豆	野菜の検査結果の推移(～平成27 年12月1日)
34		果実の検査結果の推移(～平成27 年12月1日)
35		茶の検査結果の推移(～平成27 年12月1日)
36		麦の検査結果の推移(～平成27 年12月1日)
37		大豆の検査結果の推移(～平成27 年12月1日)
38	米	平成27 年産米の安全対策
39		平成27 年産稲の作付制限等の対象区域
40		全袋検査
41		米の検査結果(～平成27 年12月1日)
42		玄米中の放射性セシウム濃度に影響する要因(土壌)
43		平成23 年産と平成24 年産米の検査結果(福島県産米)
44	畜産物	畜産物の安全確保
45		基準値に対応した飼養管理(1/2)
46		基準値に対応した飼養管理(2/2)
47		畜産物の放射性物質検査
48		原乳の検査結果(～平成27 年12月1日)
49		牛肉の検査結果(～平成27 年12月1日)
50		豚肉・鶏肉・卵の検査結果(～平成27 年12月1日)(1/2)
51		豚肉・鶏肉・卵の検査結果(～平成27 年12月1日)(2/2)
52	きのこ・山菜	きのこ等の特用林産物の安全確保
53		きのこ原木等の当面の指標値【参考】
54		原木しいたけの検査結果(～平成27 年12月28 日)
55		菌床しいたけの検査結果(～平成27 年12月28 日)
56		山菜等の検査結果(～平成27 年12月28 日)
57	水産物	水産物の調査の考え方
58		水産物の検査結果(福島県35.862 点)
59		水産物の検査結果(福島県以外48.318 点)
60		魚種別の放射性セシウム濃度の傾向(1/2)
61		魚種別の放射性セシウム濃度の傾向(2/2)
62		消費者への原産地情報の提供

統一的な基礎資料 第9章 事故からの回復に向けた取組 目次

スライドNo.	大見出し	タイトル
1	除染の目的	除染とは？
2		除染と線量の低減
3		除染の方法
4	除染で取り除いた土等の保管 廃棄物等	仮置場の例(地上に除去土壌を保管する場合)
5		放射性物質に汚染された廃棄物の発生経緯
6		放射性物質汚染対処特措法に基づく汚染廃棄物の処理
7		対策地域内廃棄物の処理の進め方
8		指定廃棄物の一時保管に関する安全性の確保
9		指定廃棄物の処理の進め方
10		管理型処分場を活用した特定廃棄物の埋立処分計画
11		指定廃棄物に関する関係5県の状況
12		中間貯蔵施設
13		福島県内における除染実施地域と中間貯蔵施設予定地の位置関係
14		中間貯蔵施設の個別施設と処理フローのイメージ
15	パイロット(試験)輸送に当たっての主な安全対策	
16	除染特別地域等の除染	除染特別地域と汚染状況重点調査地域
17		除染特別地域における除染
18		汚染状況重点調査地域における除染
19	避難指示区域内の活動	避難指示区域について
20		見直し後の避難指示区域について
21		避難指示区域の見直し前後の変化(1/2)
22		避難指示区域の見直し前後の変化(2/2)
23		避難指示区域の解除について

統一的な基礎資料 第10章 健康管理 目次

スライドNo.	大見出し	タイトル	
1	県民健康調査概要	福島県「県民健康調査」とは	
2		県民健康調査(事業推進体制)	
3		県民健康調査(全体像)	
4	基本調査	基本調査 目的	
5		基本調査 概要	
6		基本調査 問診票	
7		基本調査 解析方法 行動パターン調査と線量率マップ	
8		基本調査 解析方法 時系列の線量率マップ	
9		基本調査 回答状況	
10		基本調査 結果	
11		基本調査 線量分布の代表性について	
12		甲状腺検査	甲状腺検査 目的と対象
13			甲状腺検査 概要(1/4)
14			甲状腺検査 概要(2/4)
15	甲状腺検査 概要(3/4)		
16	甲状腺検査 概要(4/4)		
17	甲状腺検査 のう胞とは		
18	甲状腺検査 結節とは		
19	甲状腺検査 充実部分を伴うのう胞の扱い		
20	甲状腺検査 県内・県外検査体制について		
21	甲状腺検査 本格検査の実施順		
22	甲状腺検査 先行検査の結果		
23	甲状腺検査 先行検査と他県調査の比較		
24	甲状腺検査 本格検査の結果		
25	甲状腺検査 先行検査と本格検査の結果(穿刺吸引細胞診詳細)		
26	甲状腺検査 先行検査結果に対する見解		
27	日本人における甲状腺がんのリスク		
28	健康診査		健康診査 目的
29		健康診査 概要(1/2)	
30		健康診査 概要(2/2)	
31		健康診査 わかってきたこと	
32		既存健康診査対象外の県民に対する健康診査	
33	こころの健康度・生活習慣に関する調査	こころの健康度・生活習慣に関する調査目的	
34		こころの健康度・生活習慣に関する調査概要(1/2)	
35		こころの健康度・生活習慣に関する調査概要(2/2)	
36		こころの健康度・生活習慣に関する調査わかってきたこと(1/4)	
37		こころの健康度・生活習慣に関する調査わかってきたこと(2/4)	
38		こころの健康度・生活習慣に関する調査わかってきたこと(3/4)	
39		こころの健康度・生活習慣に関する調査わかってきたこと(4/4)	
40	妊産婦に関する調査	妊産婦に関する調査 目的	
41		妊産婦に関する調査 概要(1/2)	
42		妊産婦に関する調査 概要(2/2)	
43		妊産婦に関する調査 支援実績と内容	
44		妊産婦に関する調査 わかってきたこと(1/2)	
45		妊産婦に関する調査 わかってきたこと(2/2)	
46	体外計測による調査	小児甲状腺スクリーニング調査	
47		ホールボディカウンタによる内部被ばく検査	
48		ホールボディカウンタによる内部被ばく検査の実施結果	
49		食品による内部被ばくについて	
50		自分で行う内部被ばく防護について	